令和４年度　第３回　学校運営協議会会議録

学校名	杉森中学校
記録者	小川　昭男

開催日時	令和４年６月２０日(月)　午後４時より
開催場所	杉森中学校　北館２階　会議室
出席者(委員)	岡田会長、佐々木校長、村上会長職務代行、朝枝委員、小川委員、 狩野委員、西野委員
出席者(学校)	山口主任（生活指導）
傍聴者人数	なし

会議内容(次第順)

1　会長挨拶
2　校長挨拶
3　議事録・配付物確認
4　協議事項「杉森中の生活指導の現況と課題」報告：山口先生
5　その他　今後の会議開催日程

主な意見

1　岡田会長挨拶
最近のニュースで気になったのは「性暴力とその被害」。被害者の年齢が平均１５歳という調査もあり、被害者の一生に大きな傷を残す。注視していきたい。

2　校長挨拶
6 月 4 日の体育祭では、学年を越えた応援が印象的だった。また馬橋小学校の運動会には 25 人の生徒がボランティアとして参加、案内・誘導や用具の準備で活躍した。現在は期末考査に向けて勉強に集中している時期である。

4　協議事項「杉森中の生活指導の現況と課題」
（山口先生から報告）
学校生活は全体的には落ち着いていると言える。「ふれあいアンケート」を実施し集約中だが、上がってくる問題は他校に比べて少ない。
体育祭は「子どもが主役」をテーマに取り組み、練習でも先生が前に立たず生徒が主導するよう進めた。今年のスローガンは「完全燃翔～次のステージへ」でこれも生徒主導で発案、決定した。プログラムで力を入れたのは「杉中ソーラン節」で、昨年まで女子の種目だったが、今年は全学年参加とした。ダンスリーダーが振付を担当、デモ動画を作成しタブレットで生徒が自宅でも見られるように工夫した。自分たちの伝統を創っていきたいという生徒の熱意が結実したものと評価しているが、課題は準備に時間がかかること。ダンスリーダーの子たちは 50 時間に及ぶ準備、練習をしたが、本番は 3 分 50 秒だった。

（質疑・意見交換）
・体育祭では、自分の判断でマスクの着脱をしていて良かった。
・体育祭の成果は素晴らしいが、生徒の自主性を辛抱強く「待つ」先生方の姿勢は大変だと思う。みんなの力を合わせてプロジェクトを成功させるという経験は大事なこと。
・他人のことも「自分だったら」と考えられる当事者意識、時間を守るだけでなく時間の大切さを知る「時間意識」を持つことも大切。

・校内で生徒からのあいさつが少ないような気がする。
・学校だけでなく、近隣でも町でもできるのか、親の姿勢にも影響される。
・部活動は、これからどうしていくのか。
・杉森だったらどう出来るか…といったシミュレーションは始めているのか。

5　その他・９月以降の会議日程について

次回の会議日程	
日時	令和４年７月９日（土）１１時 50 分から
会場	杉森中学校